

指定管理者による公の施設の管理運営状況（令和4年度分）

施設名	鹿島港の運動施設その他の鹿島港の北海浜地区の港湾環境整備施設（新浜緑地）
施設所管課	港湾課
指定管理者	鹿嶋市
指定期間	平成31年4月1日～令和5年3月31日（4年間）

1 施設の概要

施設所在地	鹿嶋市新浜12番地
施設の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的球技場 面積：14,000 m²（1面） ・テニスコート 面積：2,800 m²（3面） ・植栽 高中木 10,000本 寄せ植え 12,500 m² ・便益施設 休憩所、トイレ、海の広場、四阿、駐車場 ・その他 展望台、園路等
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・使用許可及び当該許可に係る変更の許可に関する業務 ・使用許可の取り消し、許可の効力の停止及び変更に関する業務 ・施設の維持管理に関する業務 ・利用の促進に関する業務 ・その他知事が管理上必要と認める業務

2 職員の状況

常勤職員：	3人	非常勤職員：	人	合計：	3人
-------	----	--------	---	-----	----

3 収支状況

令和4年度 (単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料	9,045,410	人件費（給与等）	3,816,000
利用料収入	850,948	光熱水費	2,157,931
自主事業収入等		租税公課等	
その他（利息等）		自主事業費	
		その他（事務費・修繕費等）	13,273,069
収入合計	9,896,358	支出合計	19,247,000

4 利用状況

	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績
①年間利用日数(日)	223	228	158
②年間利用者数(人)	7,360	5,426	4,924
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	850,948	1,202,018	677,150

5 サービス向上に向けた取組み

- ・外観をよくするため、歩道や球技場周辺の除草作業を定期的に行った。
- ・多目的球技場の芝の状態を向上させるため、バーチカル・サッチスーパードライ・スパイクング作業等を行った。
- ※バーチカル・サッチスーパードライは、芝を深く刈り込み、芝内に残っているカスの除去を行うことで芝育成を活性化させる作業。スパイクングは、固くなった地面に穴をあけ、根張りをよくするための作業。

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

○実施方法

定期利用者へ意見等の聞き取り調査を実施。

○調査結果 ※項目別の聞き取り未実施。

①開館日・開館時間

大いに満足 %、満足 %、ふつう %、不満 %、大いに不満 %

②職員・スタッフの対応

大いに満足 %、満足 %、ふつう %、不満 %、大いに不満 %

③施設の清潔さ

大いに満足 %、満足 %、ふつう %、不満 %、大いに不満 %

④プログラムの内容

大いに満足 %、満足 %、ふつう %、不満 %、大いに不満 %

⑤施設全体

大いに満足 %、満足 %、ふつう %、不満 %、大いに不満 %

○利用者からの意見等

【良い点】

- ・施設利用料が安い。
- ・照明設備があり、夕方からスポーツができる。
- ・天然芝の状態が非常に良い。

【悪い点】

- ・管理棟と施設の距離が遠い。
- ・鍵の貸し借りに時間が掛かるため、運動できる時間が減ってしまう。
- ・フットサルゴールが常設されているため、テニスをする時は準備に時間が掛かる。

【要望】

・コートを他の団体と同時に使用することがあるので、各コートネット等で区切れるようにしてほしい。

○対応状況

- ・予算を確保するのが難しいことや、重要性の観点から現状維持とする。

7 管理運営状況の評価

評価項目	事業計画 (管理指標)	実績 (管理指標に対するコメント)	自己 評価	所管課 評価
維持管理	設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	設備保守点検業務を専門業者に委託し、適切な管理を行った。	B	B
	整理整頓・清掃が行き届いているか。(建物・植栽等)	巡回点検や清掃の実施など、適切な環境維持の作業を行った。	B	B
	破損箇所の修繕は適切か。	巡回により発見した破損・不具合箇所は、速やかに修繕対応を行った。	B	B
施設運営	使用日数、使用時間等は守られているか。	県条例等を遵守し、運営を行った。	B	B
	予約・利用許可等、利用者への対応は平等・公正に行われているか。	規定等を遵守し、公平な運営を行った。	B	B
	創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	自動販売機の設置、芝環境の向上を図った。	B	B
	利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	意見等の聞き取りを行ったが、規定の範囲で現状維持の対応となった。	B	B
運営体制	職員は適切に配置されているか。	運営に必要な体制確保を行った。	B	B
	要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。県へ報告しているか。	必要に応じて、適切に報告している。	B	B
	事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	市の緊急連絡体制を準用し、施設内に緊急連絡先を掲示した。	B	B
	県、その他関係機関との連携は取れているか。	必要に応じて、適切に報告・連絡・報告している。	B	B
利用状況	利用者数の状況は、計画を達成できているか。	過去 2 年間の実績を大きく上回った。	A	A
	施設の稼働率は、事業計画に照らして適当な水準にあるか。	臨時休園日を除き、適当な水準の稼働率であった。	B	B
収支状況	収支計画が適正に執行されているか。	計画に基づき、適正に執行した。	B	B
	経費削減に向けた取組みがされているか。	必要な経費について適切な執行に努めた。	B	B
【総合評価】・・・各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価 おおむね良好である。				

- ※ ・実績（管理指標に対するコメント）欄については、指定管理者が記入する。
 ・総合評価欄については、所管課が記入する。
 ・自己評価、所管課評価欄について

評価	評価基準
A	事業計画を上回る成果があったもの
B	事業計画どおりの成果があったもの
C	事業計画を下回っており、改善努力が必要なもの